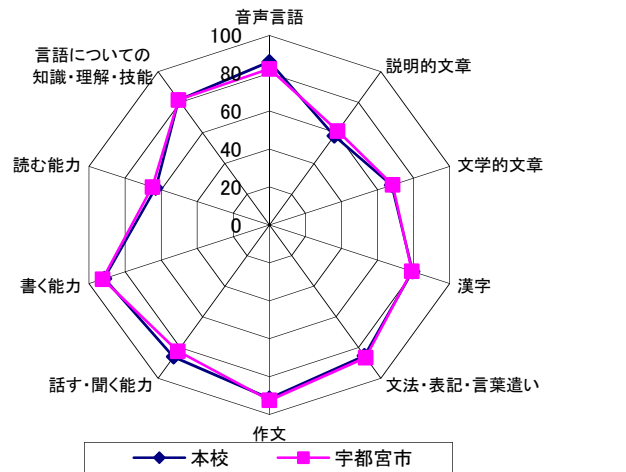


宇都宮市立国本中学校第1学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	音声言語	86.0	82.3
	説明的文章	58.2	61.3
	文学的文章	67.9	68.4
	漢字	79.5	79.1
	文法・表記・言葉遣い	85.3	86.5
	作文	91.5	92.5
観点別	話す・聞く能力	86.0	82.3
	書く能力	91.5	92.5
	読む能力	63.0	64.9
	言語についての知識・理解・技能	81.4	81.6



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
音声言語 (86.0%)	- 本校の平均正答率は市の平均正答率に比べると3.7%高かった。 - 市の平均と比べ、正答率の高い問題は「話し方の工夫の聞き取り問題で、正答率の低い問題は「話の趣旨の聞き取り」であった。	- 聞き取りテストを今後も継続させる。 - 作文発表の時間を増やし、話の要旨を的確に聞き取る習慣を身につけさせたい。
説明的文章 (58.2%)	- 本校の平均正答率は市の平均正答率に比べると3.1%低かった。 - 読む能力は「文脈に即した内容の理解」「文章の要旨を読み取る」能力において、市の平均を下まわった。	説明的文章の読み取り学習の他にも、新聞記事に親しませる機会をつくり、筆者の考えの進め方や説明の仕方を文章の展開に即してとらえられるようにさせたい。
文学的文章 (67.9%)	- 本校の平均正答率は市の平均正答率に比べると0.5%低かった。 - 登場人物の動作や心情を読み取る問題の正答率においても市の平均正答率を下まわった。	- 朝の読書の時間を活用したりしながら、文学作品に親しむ機会や時間を確保したい。 - よりたくさんの本が読めるように「おすすめの本の紹介」などをさせたい。
漢字 (79.5%)	- 本校の平均正答率は市の平均正答率に比べると、0.4%高かった。 - 小学6年・中学1年の漢字の読みについては市の平均正答率より低かったが、書き取りについては高い正答率が見られた。	- 漢字テストや漢字の書き取り練習も今まで通り継続させたい。 - 漢字テストの事前・事後指導にも力を入れたい。
文法・表記・言葉遣い (85.3%)	- 本校の平均正答率は市の平均正答率に比べると、1.2%低かった。 - 市の平均正答率と比べ、漢字の部首に関する問題は正答率が高く、故事成語の意味についてはやや低い傾向が見られた。	漢字への関心や意欲が高まったため、部首に対する理解も深まったと考えられるので、ことばの基本となる文法や表記についても小テストを実施するなどして実力をつけさせたい。
作文 (91.5%)	- 平均正答率は市の平均正答率に比べ、1%低かった。 「副詞の呼応」に関する問題は市の平均正答率よりも高く、「意見の記述」については低い傾向が見られた。 - 市の平均正答率と比べ、漢字の部首に関する問題は正答率が高く、故事成語の意味についてはやや低い傾向が見られた。	- 作文単元以外の時間にも書く機会を増やし、関心を高めたい。 - よい作文を紹介して書くことに対する意欲を高めたい。 - 感想を交流し合うことにより、自分のものの見方や考え方を深めさせたい。